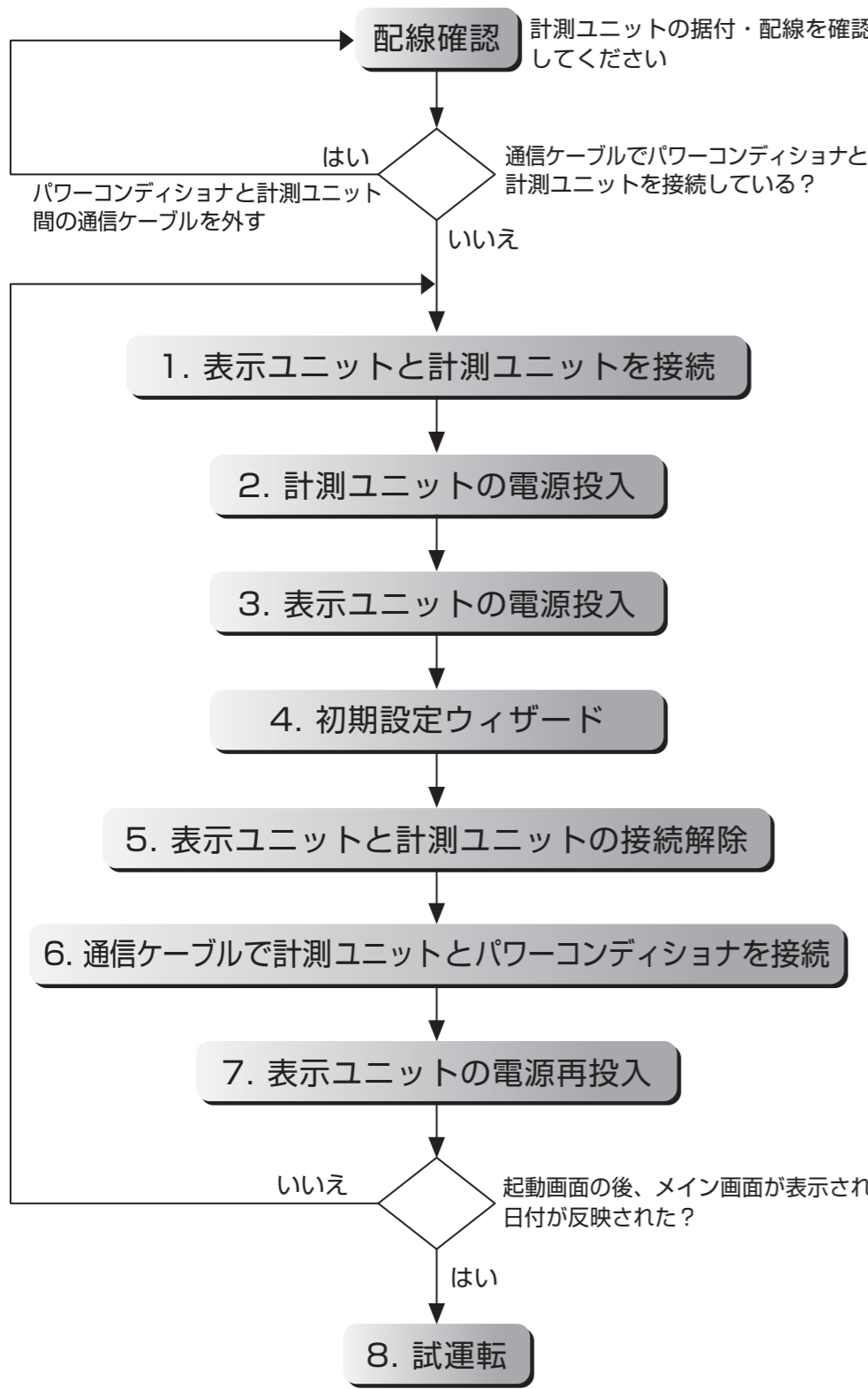


表示システム配線・設定方法

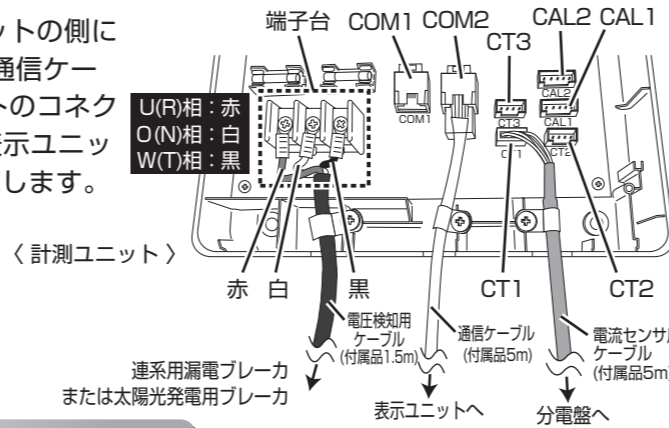
表示ユニットと計測ユニット間の通信を無線とし、パワーコンディショナの台数が1台で、拡張機器の接続がない場合の設定方法を説明します。
それ以外の場合は工事説明書をご参照ください。
最初、この説明書裏面を参照して計測ユニットの配線工事をしてください。

表示システム設定の流れ



1. 表示ユニットと計測ユニットを接続

表示ユニットを計測ユニットの側に持って行きます。付属の通信ケーブルの片側を計測ユニットのコネクタ COM2 に、反対側を表示ユニットの LAN コネクタに接続します。



2. 計測ユニットの電源投入

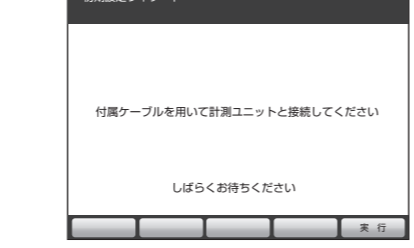
パワーコンディショナを
① 1次送り分電盤に接続した時は連系用漏電ブレーカを「ON」にしてください。
② 2次送り分電盤に接続した時は太陽光発電用ブレーカを「ON」にしてください。
計測ユニットの電源ランプ（緑色）が筐体内で点灯します。
電源ランプが点灯しない場合は、連系用漏電ブレーカ（または太陽光発電用ブレーカ）を「OFF」にして、再度配線を確認してください。

3. 表示ユニットの電源投入

付属の AC アダプタのプラグを表示ユニットの電源コネクタに接続し、その後に AC アダプタを電源コンセントに差し込んでください。
この時、表示ユニットの電源ランプが点灯し、エラーランプが消灯していることを確認してください。

4. 初期設定ウィザード

1 初期設定ウィザードの開始



表示ユニットに電源を一番最初に投入した時、初期設定ウィザードが始まります。
[実行] を押すと「しばらくお待ちください」と表示されます。

3 抑制表示設定



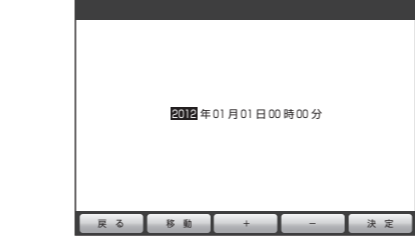
[ON] を選択すると、パワーコンディショナで温度抑制が発生した場合に「抑」と表示します。
[OFF] を選択すると表示されません。
[決定] で次に進みます。

2 通信設定



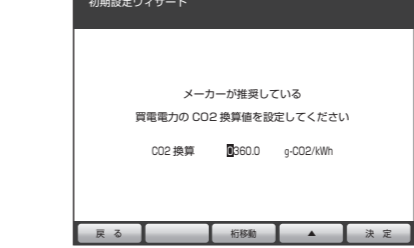
[無線] を押し、その後、[決定] を押します。

4 日時設定



数字を変える場合は [+]、[-] を押して年を合わせます。
項目を変える場合は [移動] を押してカーソルを移動させ同様に数字を合わせます。
[決定] で次に進みます。

5 買電電力のCO2換算値設定



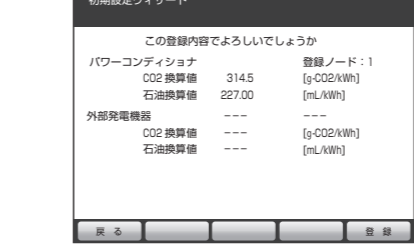
初期値でよければ [決定] を押します。
※ 全電力会社の平均値に近い値として、360g・CO₂/kWh を初期値として採用しております。

7 発電電力のCO2換算値と石油換算値設定



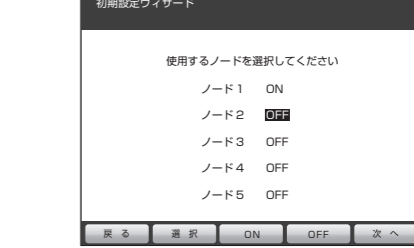
初期値でよければ [次へ] を押します。
※ 太陽電池生産時に発生するCO₂を加味し、314.5kg・CO₂/kWhを初期値として採用しております。
※ 発電所の発電効率と石油発熱量から求めた227mL/kWhを初期値として採用しております。

9 設定の確認



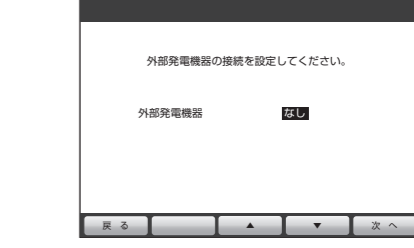
設定を修正するときは、[戻る] を押して、設定を修正してください。
設定に誤りがない場合は、[登録] を押してください。

6 パワーコンディショナ設定



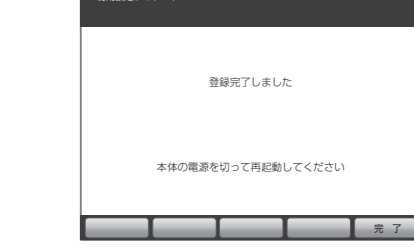
上の画面が表示されたら [次へ] で次へ進みます。

8 外部発電機器の設定



・外部発電機器を接続しない場合 ……なし
・外部発電機器を設定する場合 ……あり

10 設定の完了



初期設定が完了しました。
本体の電源を切って再起動してください。

5. 表示ユニットと計測ユニットの接続解除

表示ユニットと計測ユニットを接続している 通信ケーブルを外します。

6. 通信ケーブルで計測ユニットとパワーコンディショナを接続

通信ケーブルの片側を計測ユニットのコネクタCOM1に接続します。次に通信ケーブルの反対側をパワーコンディショナのコネクタCN2に接続してください。

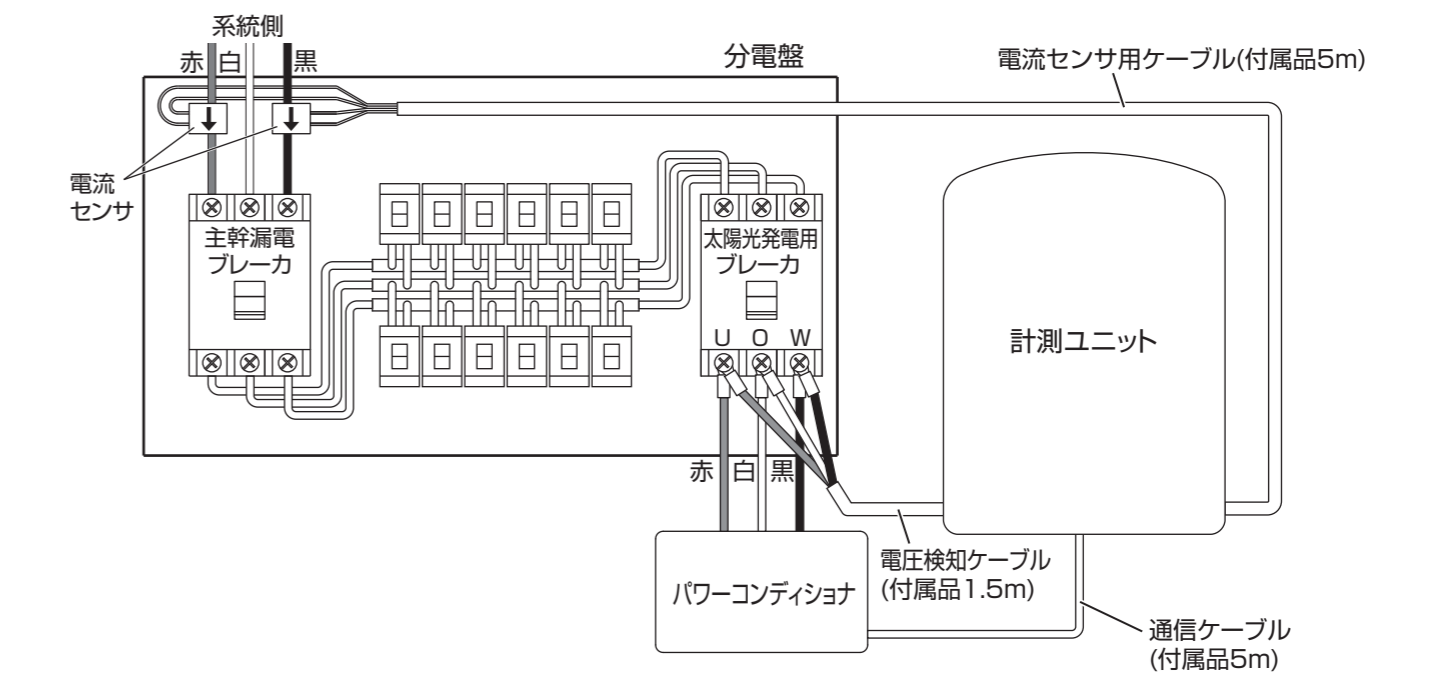
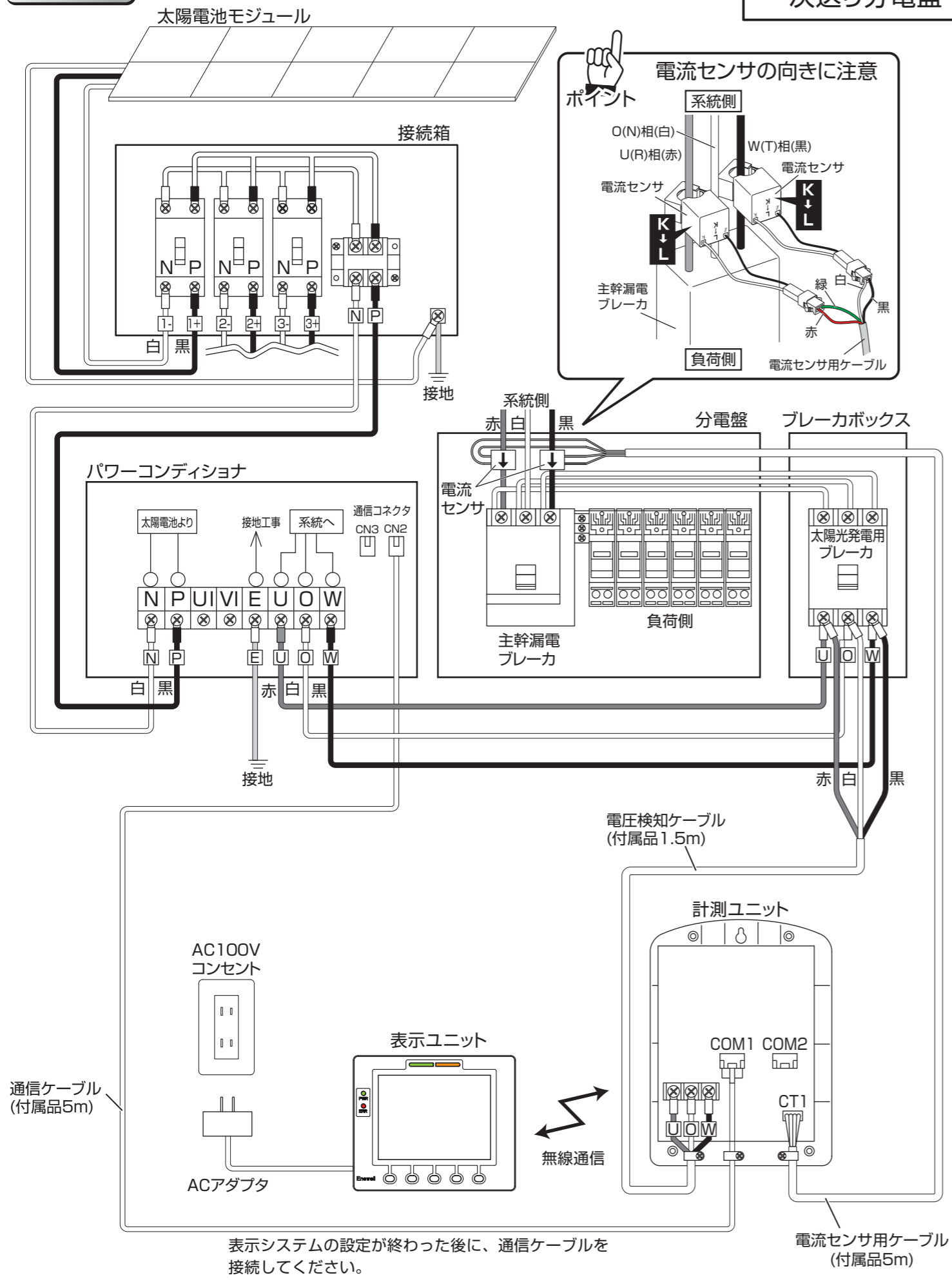
7. 表示ユニットの電源再投入

表示ユニットを無線通信状態のよい位置に設置して、電源を再投入します。すると起動画面が表示され、しばらくしてメイン画面が表示されます。
表示されない場合は、再度「1. 通信ケーブルで表示ユニットと計測ユニットを接続」に戻り、再度初期設定の作業を繰り返してください。
無線で通信できない場合は工事説明書をご参照ください。

配線方法

一次送り分電盤

二次送り分電盤



8. 試運転

- 配線を確認し、その後、パワーコンディショナを動作させ、連系運転してください。
- ① 計測ユニットの上部にある緑 LED が点灯し、その隣にある橙 LED が点滅していることを確認してください。
 - ② 表示ユニットの電源ランプが点灯し、エラーランプが消灯していることを確認してください。
 - ③ 系統モニタ
1) 左端・中央・右端の 3 つのボタンを同時に 3 秒以上押し続け、メンテナンスメニュー画面を表示させてください。
2) カーソルを「系統モニタ」に移動し、**決定** を押してください。系統モニタ画面に移ります。
3) 系統電圧・系統電流が正常かどうか確認してください。正常でなければ配線を再度確認してください。確認後、**戻る** を押すとメンテナンスメニュー画面に戻ります。なお、系統電力は買電時プラスで売電時マイナスで表示します。
 - ④ パワーコンディショナモニタの確認
1) メンテナンスメニュー画面で、カーソルを「パワコンモニタ」に移動し **決定** を押してください。パワーコンディショナモニタ画面に移ります。
2) パワーコンディショナの入力電圧電流、及び出力電圧が正常かどうか確認してください。正常でなければ配線を再度確認してください。確認後、**戻る** を押してメンテナンスメニュー画面に戻り、再度 **戻る** を押してメイン画面に戻ってください。
 - ⑤ 表示ユニットの積算発電量の値がパワーコンディショナの積算発電量とほぼ等しい値であることを確認してください。

トラブルシューティング

症 状	対処方法
初期設定ができない	計測ユニットと表示ユニットの間の 通信ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
初期設定画面が終了できない	通信設定、日時設定等の一連の設定が完了しないと、初期設定画面を終了出来ません。
表示値がおかしい (売電 / 買電電力が常に 0) (売電 / 買電電力が逆)	電流センサが 電流センサ用ケーブルに正しく接続されているか確認してください。 電流センサ用ケーブルを計測ユニットに接続するコネクタ番号が指定の番号であるか確認してください。 電流センサの取付位置・方向を確認してください。 系統モニタの値を確認してください。値がおかしければ電圧検知ケーブルの接続を確認してください。 パワーコンディショナと計測ユニットの間の 通信ケーブルが正しく接続されているか確認してください。